

第109回 発電用設備規格委員会 原子力専門委員会 議事録

1. 日 時：2022年3月10日（木） 10:00～20:00

2. 場 所：WEB会議：WebEx（ミーティング番号：2519 890 1735）

電話会議：会議ID（2519 890 1735）、電話番号（+81-34-578-4002）

3. 出席者：（委員25名中、出席者22名 敬称略）

松永（東芝 ESS）、山田（中部）、高屋（JAEA）、稲田（電中研）、永田（日立 GE）、
月森（JAEA）、兼近（鹿島）栗飯原（東大）、野村（CSE）、望月（大阪大）、
佐藤（発電技検）、笠原（東大）、中村（川重）、三浦（電中研）、定廣（富士電機）、
朝田（MHI）、今井（東電 HD）、荒川（TEPSYS）、北村（関電）、清水（IHI）、
佐藤（JANSI）、三好（原電）、

代理：－

欠席：小枝（JSW）、小林（EPRI）、中山（JEA）

オブザーバー：

洪楸（IHI）、菊地、小川（JAPC）、木村（NIMS）、小口、北条、中島、小山（MHI）、
奥田（JAEA）、勝又（NEL）、町田（TEPSYS）、中村（大阪大）、高田（関電）

事務局：渡邊、松岡

4. 配布資料

添付 配布資料一覧参照

5. 議事内容（定例）

（1）開会

松永委員長より委員会開会の宣言が行われた。

（2）出席者確認

出席者の確認が行われた。委員25名中、出席者は22名で、定足数（17名）は確保された。

（3）議事次第案確認【資料 109-0】

議事次第案の確認が行われ、委員全員の賛成により承認された。

（4）前回議事録案確認【資料 109-1】

事務局より、前回第108回議事録案の主な内容が紹介された。今井委員より代理出席者の記載について指摘があり、修正の上、議事録案は承認された。

なお、松永委員長より、事務局業務の負担軽減のため、議事録作成について事務局でフォーマットを用意の後、報告のあった分科会により報告箇所の議事を記載いただく案について今回から試行したい旨の紹介がなされ、各分科会に協力が要請された。

（5）投票結果報告【資料 109-2】

事務局より、資料 109-2 により書面投票、メール審議結果について報告された。

（6）質問受付、公衆審査結果【資料 109-3】

事務局より、資料 109-3-1 により質問受付対応状況、資料 109-3-2 により CCV 規格 2022

年版公衆審査について意見無しで終了した旨が報告された。

(7) 第99回発電用設備規格委員会報告【資料109-4】

事務局より、資料109-4により第100回規格委議事録案の概要が紹介された。

(8) 原子力専門委員会委員／分科会委員の承認【資料109-5】

事務局より、資料109-5により、原子力専門委員会、原子力専門委員会傘下の各分科会委員の再任、退任、新任の委員候補が以下の通り紹介された。審議の結果、委員全員の賛成により、原子力専門委員会委員の再任、新任については次回規格委員会に上程されることが確認され、各分科会の再任候補者、新任委員候補者が承認された。

原子力専門委員会：

〔再任〕：兼近委員、野村委員、荒川委員

〔退任〕：朝田委員

〔新任〕：中島氏（三菱重工）

設計・建設分科会：

〔再任〕：佐藤委員、渡邊委員

〔退任〕：－

〔新任〕：－

材料分科会：

〔再任〕：－

〔退任〕：－

〔新任〕：安田氏（元 JANSI）

維持規格分科会：

〔再任〕：斎藤副主査、矢田委員

〔退任〕：藤中委員

〔新任〕：早坂氏（日本原電）

溶接分科会：

〔再任〕：－

〔退任〕：南委員

〔新任〕：藤田氏（東芝 ESS）

使用済燃料貯蔵施設分科会：

〔再任〕：筑城委員

〔退任〕：－

〔新任〕：－

認証・認定分科会：

〔再任〕：千葉委員

〔退任〕：－

〔新任〕：－

コンクリート製格納容器規格分科会：

〔再任〕：佐藤委員、西川委員、瀧口委員、清水委員

〔退任〕：田畑委員、中川委員

〔新任〕：中野氏（東北）、富岡氏（四国）

高温規格分科会：

〔再任〕：高屋主査、渡邊幹事、中山委員、安藤委員

〔退任〕：－

〔新任〕：－

再処理設備分科会：

〔再任〕：－

〔退任〕：安田委員

〔新任〕：－

配管減肉分科会：

〔再任〕：中村主査、北条副主査、鈴鹿委員、福田委員、藤原委員

〔退任〕：松浦委員

〔新任〕：渡部氏（四国）

疲労評価分科会：

〔再任〕：板谷委員

〔退任〕：中川委員、藤井委員

〔新任〕：富岡氏（四国）、巽氏（中国）

過酷事故対応分科会：

〔再任〕：－

〔退任〕：中川委員、平澤委員

〔新任〕：富岡氏（四国）、吉川氏（東北）

竜巻影響評価分科会：

〔再任〕：－

〔退任〕：－

〔新任〕：－

6. 議事内容（原子力専門委員会運営に関する審議）

6. 1 審議事項

- （1）推奨表記集取扱要領改定案意見対応（原専共通課題検討会の報告含む）【資料 109-6-1】

高屋幹事より、資料 109-6-1-1 により原専書面投票#667「推奨表記集」の取扱要領改定提案意見対応案について説明がなされ、承認された。資料 109-6-1-2 により、第 1 回原専共通課題検討会について報告がなされた。

- （2）2022 年活動補計画／ロードマップ／新知見調査票の意見対応【資料 109-6-2】

山田副委員長より、資料 109-6-2 により原専書面投票#661 原専 2022 年度活動計画に対するご意見伺いの意見対応案について説明がなされた。意見対応反映を行った活動計画、ロードマップについて承認され、次回規格委に報告することが確認された。

- （3）目標信頼性 構造評価ガイドラインの提案（目標信頼性検討タスク活動報告含む）【資料 109-6-3】

目標信頼性検討タスク 高屋幹事より、資料 109-6-3-1 により目標信頼性検討タスク活動報告について説明がなされ、タスク活動の継続と、ガイドライン初版（案）の原専書面投票の開始について提案され、承認された。

笠原委員より、原子力関連学協会規格類協議会にて学協会間の連携の重要性が指摘されているとの意見があり、原子力学会との関係について質問がなされた。高屋幹事より、原子力学会のリスク情報活用に関する標準策定に携わられている方にタスク委員として参加し

て頂き一緒に議論を進めているとの回答があった。またリスク情報活用タスクとの連携について質問がなされた。高屋幹事より、タスクの活動開始当時、目標信頼性検討タスクは炉型共通の基本的な部分、リスク情報活用タスクは既存炉を対象にした応用部分を担当し、両者で情報共有しながら活動を進めようと議論されたことが説明された。笠原委員より、規格の体系として、目標信頼性検討タスクで整理される上位の考え方が、リスク情報活用タスクで整備される規格類に適切に反映されている必要があることから、タスク間で情報共有して欲しい旨の意見が示された。

松永委員長より原子力学会の IRIDM 標準との関係が質問され、高屋幹事より、IRIDM 標準の整備に関わられた方にもタスクに参加して頂き、IRIDM 標準を参考にしてガイドライン案を作成している旨回答された。また「目標信頼性」の名称について議論があったかとの質問があり、システム化規格の検討で従来から用いており、定義については議論があったが名称については特に議論はなされなかったとの回答があった。

(4) リスク情報活用検討タスクの今後の進め方及びメンバー募集【資料 109-6-4】

今井委員より、資料 109-6-4 によりリスク情報活用タスクの今後の進め方および、2022 年度からの活動開始に向けメンバーを募ることについて報告された。

笠原委員より、リスク情報活用とパフォーマンススペースを念頭に学協会連携機運が高まっていることを受け、JSME として他学協会と早めに意見交換を開始する様に意見が示され、今井委員より関係者に関与していただくなど検討する旨回答された。

松永委員長より、維持規格分科会リスクベース検査(RI-ISI)作業会の活動を踏まえて活動する方針について明示するよう指示され、今井委員より関係者をメンバ招致したい旨回答があった。

7. 議事内容（原子力発電設備規格に関する審議）

7. 1 金属キャスクアルミバスケット材料検討タスク【資料 109-16】

波木井主査から資料 109-16-1 により「金属キャスクバスケット材料用アルミニウム合金事例規格（案）に対する規格委員会書面投票 No. 540 の投票結果の報告が、また永田委員から資料 109-16-2 により規格委員会書面投票 No. 540 の意見に対する回答案とそれを反映した事例規格（案）の変更点の説明があった。波木井主査から規格委員会書面投票 No. 540 の投票結果は賛成 23－反対 1－保留 1－不投票 2 であり、反対意見及び保留意見等の対応を実施中で J 積分值の算出式例に関する対応案は今後変更するが、変更次第意見対応及びそれに伴う編集上の修正に対する原子力専門委員会でのメール審議の提案があり、メール審議を実施することが全員一致で承認された。

7. 2 耐震許容応力検討タスク【資料 109-17】

奥田委員より、資料 109-17 により事例規格「弾塑性応答解析に基づく耐震 S クラス配管の耐震設計に関する代替規定」改定案に対する規格委書面投票 No. 528 の投票結果と、意見対応に伴う修正案について説明が行われた。

朝田委員より、6 成分を 2 乗している扱いについて確認が必要との意見が寄せられ、また永田委員、朝田委員より、SEGP-13 式の 1/2 の修正について解説等に説明が必要との意見が出され、対応を確認の上 2 週間のメール審議とし、承認を条件に規格委員会に提案することが承認された。

また朝田委員より、設計・検査分科会で別途進めている事例規格集の提案と併せて規格委承認と公衆審査に進めることについて説明され、了解された。

7. 3 設計・建設分科会【資料 109-7】

設計・建設分科会の朝田主査、永田委員より、設計・建設規格＜第Ⅰ編 軽水炉規格＞の改定案に関する説明が行われた。内容は以下の通り。

(1) 適用年版管理用正誤表リストの提案【資料 109-7-1-1-1, 109-7-1-1-2】

規格委員会書面投票対応案について説明がなされ、意見対応案は妥当であること、規格委員会に意見対応案を説明することが委員全員の賛成により承認された。

(2) 事例規格 (NC-CC-002 改訂版) 正誤表【資料 109-7-1-2】

正誤表が妥当であること、規格委員会に提案することが委員全員の賛成により承認された。

(3) 質疑応答 QNC2012-12 PPD-3430 管の接続における機械継手の解釈【資料 109-7-2】

質疑応答が妥当であることが委員全員の賛成により承認された。

(4) 設計・建設規格 2022 年版改定提案(その 2)【資料 109-7-3】

規格委員会書面投票 (可決) 意見対応案に関する説明が行われた。意見対応案は妥当であり、編集上の修正であること、規格委に意見対応案を説明することが委員全員の賛成により承認された。

(5) 設計・建設規格 2022 年版改定提案(その 3)【資料 109-7-4】

原子力専門委員会書面投票 (可決) 意見対応案について説明が行われた。意見対応案は妥当であり、編集上の修正であること、規格委に書面投票を提案することが委員全員の賛成により承認された。

(6) 事例規格集 2020 年版(改定 1)【資料 109-7-5】

原子力専門委員会での書面投票結果 (可決) 及び規格委員会での書面投票状況の説明があった。資料-2 のタイトルの誤記を修正することを反映し、規格委員会にて説明すること、また規格委員会での書面投票が可決の場合は、意見対応が編集上の修正の範囲の場合、原子力専門委員会三役にご確認 いただき、公衆審査入りも含めて 規格委員会に判断を仰ぐこと、可決しなかった場合、あるいは技術的改定がある場合は、原子力専門委員会での再書面投票入りをすることが、委員全員の賛成により承認された。

(7) 材料規格及び溶接規格改定提案の設計・建設規格への影響評価【資料 109-7-6】

材料規格 2022 年版改定提案(その 2)、溶接規格 2022 年版改定提案(その 2)、溶接規格 2022 年版改定提案(その 2 : W21-06)、溶接規格 2022 年版改定提案(その 3)に対する設計・建設規格への影響評価について、書面投票時に影響評価を行ったが、可決を踏まえて影響評価に問題ないことを確認したことが報告された。なお、朝田分科会主査が原子力専門委員会の委員を退任するので、今後の書面投票においては永田委員に評価資料のアップを行う。

7. 4 高温規格分科会【資料 109-12】

(1) 規格委員会投票 No. 537 意見対応

高温規格分科会 高屋主査より、資料 109-12-1 を用いて、規格委員会投票 No. 537 「発電用原子力設備規格 設計・建設規格＜第Ⅱ編 高速炉規格＞ 2022 年版改定提案 その 3 (子投票 1) 316FR 鋼、改良 9Cr-1Mo 鋼クリープ特性式の記載に関する修正」に関する意見回答案が説明され、承認された。

(2) 原子力専門委員会投票 No. 660 意見対応

高温規格分科会 高屋主査より、資料 109-12-2～5 を用いて、原子力専門委員会投票 No. 660 「発電用原子力設備規格 設計・建設規格＜第Ⅱ編 高速炉規格＞ 2022 年版改定提案その 4 (子投票 1～5)」に関する意見回答案、及び (子投票 4) につい

ては合わせて意見回答に伴う編集上の修正が説明され、承認された。

(3) 新規提案

高温規格分科会 高屋主査より、資料 109-12-6～11 を用いて設計・建設規格＜第 II 編 高速炉規格＞に関する新規提案、資料 109-12-12、13 を用いて高速炉機器の信頼性評価ガイドラインの新規提案が説明され、原子力専門委員会での書面投票の開始と、規格委員会に対する、原子力専門委員会での可決を条件とした書面投票開始提案が承認された。

7. 5 疲労評価分科会【資料 109-14】

疲労評価分科会の朝田委員より、環境疲労評価手法の改定案に関する説明が行われた。内容は以下の通り。

(1) 環境疲労評価手法 2022 年版改定提案（その 2：原専推奨表記集への対応他編集上の修正）【資料 109-14-1】

規格委員会書面投票（可決）意見対応案に関する説明が行われた。意見対応案は妥当であり、編集上の修正であること、規格委に意見対応案を説明することが委員全員の賛成により承認された。

(2) 環境疲労評価手法 2022 年版 改定提案（その 3：技術的追加改定）【資料 109-14-2】

原子力専門委員会書面投票（可決）意見対応案について説明が行われた。意見対応案は妥当であり、編集上の修正であること、規格委に書面投票を提案することが委員全員の賛成により承認された。

7. 6 材料分科会【資料 109-8】

(1) 質疑応答

材料分科会 山田主査より資料（109-8-1(1)～(9)）に基づき質疑応答案についての説明がなされ、2 週間のメール審議の実施について提案がなされた。

審議の結果、全会一致で了承された。

(2) 規格委 LB No. 544 意見対応案について

材料分科会 山田主査より資料（109-8-2）に基づき、材料規格 2020 年版改定提案（その 2）（溶接管の溶接部に対する要求事項の見直し）に対する規格委員会意見対応案についての説明がなされた。意見対応にて「保留」1 件は取り下げられ、意見者からの了解は得られたとの報告がなされた。

審議の結果、本意見対応案を次回第 101 回規格委員会で説明することが全会一致で了承された。

(3) 料規格 2020 年版改定提案（その 3）について

材料分科会 山田主査より資料（109-8-3(1)～(4)）に基づき料規格 2020 年版改定提案（その 3）がなされた。

新規提案は 2 項目で、一つ目は材料規格 2012 年版技術評価時の「適用に当たっての条件」への対応、二つ目は：「新規材料採用ガイドライン」において用いる「推奨常温／高温引張試験方法」の取込みである。

なお、「推奨常温／高温引張試験方法」については材料専門委員会及び規格委員会にて可決されている。

審議の結果、原子力専門委員会での 30 日間の書面投票の実施及び原子力専門委員会での可決を条件に規格委員会での 30 日間の書面投票実施提案を行うことが全会一致で了承された。

7. 7 貯蔵施設分科会【資料 109-11】

使用済燃料貯蔵施設分科会の清水幹事より、金属キャスク構造規格 2007 年版の材料規格に関する質疑対応に関する説明が行われた。質疑対応は材料規格の質疑対応と同内容であるが、対象規格が金属キャスク構造規格であること、使用済燃料貯蔵施設分科会の質疑対応の審議プロセスを示し、メール審議(15 日間)を実施することが委員全員の賛成により承認された。

7. 8 溶接分科会【資料 109-10】

溶接分科会小口幹事より、資料 109-10-1 により「溶接規格改定案(その 2)」及び「溶接規格 2016 年版～2020 年版正誤表(案)」について規格委員会の書面投票結果が報告された。そのうち投票意見のあった案件の対応について以下の説明がなされた。

資料 109-10-1-1 により、「解説の溶接姿勢改定(案)(W21-06)」、資料 109-10-1-2 により「放射線透過試験撮影方法の解説(案)(W21-13)」の投票意見対応案について説明がなされ、次回規格委員会に提案することが承認された。

資料 109-10-2 により「溶接規格改定案(その 2)及び(その 3)」原子力専門委員会の書面投票結果が報告され、対応について以下の説明がなされた。

資料 109-10-2-1 により、「余盛高さの規程の改定(案)(W21-11)」原子力専門委員会書面投票意見対応案について説明がなされ、修正案について 15 日間の再書面投票

(No. 674) が承認された。原子力専門委員会での可決を条件に次回の規格委員会に提案することが承認された。

資料 109-10-2-2a~2d により、「規格の適用年版の改定(案)(W21-20)」原子力専門委員会書面投票意見対応案について説明がなされた。修正案について 15 日間の再書面投票(No. 675) が承認された。原子力専門委員会での可決を条件に次回の規格委員会に提案することが承認された。

資料 109-10-2-3 により、「第 4 部用語集の改定(案)(W21-21)」原子力専門委員会書面投票意見対応案について説明がなされ、承認され、次回規格委員会に提案することが承認された。

資料 108-10-3 により、「磁粉探傷試験の規定の改定(案)(W18-05)」の原子力専門委員会書面投票意見対応案について説明がなされ、15 日間の再書面投票(No. 676) が承認された。また、原子力専門委員会での可決を条件に次回規格委員会に提案することが承認された。

資料 108-10-4 により、「デジタル RT 検討会設置について」の報告がなされた。

7. 9 維持規格分科会【資料 109-9】

維持規格分科会の野村主査及び町田幹事、検査作業会の高田主査、評価作業会の北条主査、補修作業会の大竹主査より、維持規格改定案に関する説明が行われた。

資料 109-9-1 により、「「A 総則」解説の改定」の原子力専門委員会書面投票意見対応案について説明がなされ、回答及び修正は妥当なものであることが確認され、規格委員会に提案することが承認された。条項番号という用語については、規格番号とすると JSME S NA1 のような規格自体の番号と誤解されるという意見、規定番号とすると正誤表の修正が必要となるという意見や条項番号でも言葉の意味としては問題ないという意見があり、別途、原専共通課題検討会など他の場で議論することとし、本提案では条項番号のままとすることとなった。

資料 109-9-2 により、「推奨表記集の反映(補修章)」の原子力専門委員会書面投票意見

対応案について説明がなされ、回答及び修正は妥当なものであることが確認され、規格委員会に提案することが承認された。

資料 109-9-3 により、「バレルフォーマボルト及び炉心そう個別検査・評価手法の改定」の原子力専門委員会書面投票意見対応案について説明がなされ、回答及び修正は妥当なものであることが確認され、規格委員会に提案することが承認された。転載・参考文献一覧は改定承認後に事務局及び分科会の責任で修正する範囲であるので書面投票対象外であることがわかるようにすべきであるという意見があり、反映することとなった。

資料 109-9-4 により、「推奨表記集の反映（検査章）」の規格委員会書面投票意見対応案について説明がなされ、回答は妥当なものであることが確認され、規格委員会に提案することが承認された。反対意見は取り下げられているが、亀裂の定義等に関して推奨表記集の改定の必要性について議論されていることから、原専幹事会で議論が始められていることが紹介された。

資料 109-9-5 により、「欠陥等の用語の見直し」の規格委員会書面投票意見対応案について説明がなされ、回答は妥当なものであることが確認され、規格委員会に提案することが承認された。

資料 109-9-6 により、「溶接規格の引用及び溶接に関わる用語の適正化」の規格委員会書面投票意見対応案について説明がなされ、回答及び修正は妥当なものであることが確認され、規格委員会に提案することが承認された。

資料 109-9-7 により、「事例規格集（2022 年版）」の規格委員会書面投票意見対応案について説明がなされ、回答及び修正は妥当なものであることが確認され、規格委員会に提案することが承認された。

資料 109-9-8～9 により、「管台丸み部の応力拡大係数算出式」及び「極限荷重評価法への有限要素解析の適用」の新規改定提案について説明がなされ、書面投票を行うことが承認された。

7. 10 コンクリート製格納容器規格分科会【資料 109-15】

公衆審査の結果、特にコメントが無かったことが報告された。

7. 11 配管減肉分科会【資料 109-13】

配管減肉分科会の中村主査より、配管減肉規格改定案の規格委員会書面对応に関する説明が行われた。内容は以下の通り。

（１）発電用原子力設備規格 加圧水型原子力発電所 配管減肉管理に関する技術規格（2016 年版）及び沸騰水型原子力発電所 配管減肉管理に関する技術規格（2016 年版）の JIS Z 2305 の適用年版及び原専推奨表記集への対応等の承認【資料 109-13】

規格委員会書面投票（可決）意見対応案に関する説明が行われた。意見対応案は妥当であり、編集上の修正であること、規格委に意見対応案を説明することが委員全員の賛成により承認された。

7. 12 過酷事故対応分科会【資料 109-19】

永田主査から資料 109-19-0 により「シビアアクシデント時の構造健全性評価ガイドライン整合化による改定提案」に対する原子力専門委員会書面投票 No. 665 の結果、賛成：22，反対：0，保留：0，未投票：3，意見：5 件で可決承認されたとの報告があった。また、資料 109-1-1 により意見対応案が、資料 109-19-4 シリーズ及び資料 109-19-5 シリーズにより意見に対する回答案とそれを反映したガイドライン改定案の変更点の説明があった。これらの回答案とそれを反映したガイドライン改定案の変更点に関する原子力専門

委員会のメール審議を実施すること、及びこのメール審議での承認を条件に規格委員会に対してガイドライン改定案修正版の書面投票を提案することが全員一致で承認された。

8. 議事内容（原子力専門委員会運営に関する報告）

8. 1 報告事項

（1）「材料関連規格に対する審議方法」に関する規約原案等のご意見伺い【109-6-13】

松永委員長より資料 109-6-13 により、「材料関連規格に対する審議方法の規約案」について寄せられたご意見を踏まえ、審議方法に関する規約（原案）並びに原案を基に金属キヤスク構造規格に関連して NRA に提出した再発防止対策の修正案について報告された。

朝田委員よりレビューの扱いについて、現在の投票システムに載せた場合に賛成・反対票などのレビューという意図から外れた意見が寄せられる懸念があり、たとえばレビューコメントを投稿する場合は保留として投票してもらうなどの決め事が必要との意見が出され、事務局より提案本文にレビュー回答の投稿ルールについて明記するなどの対応を取りたい旨、回答された。

高屋幹事よりレビューの扱いについて、提案者がレビューを依頼できるのか、あるいは材料特性に関連するもので審議を要さないものは自動的にレビューに行くという意図なのか確認の質問が寄せられ、松永委員長より基本的には前者の選べる扱いであるが、規格委指示などによりレビュー依頼実施を指示されるようなケースもありえるとの回答がなされた。

北条委員より、レビュー依頼は意見伺いの扱いで良いか確認の質問が寄せられ、松永委員長よりその通りである旨回答されたが、北条委員よりレビューに対する対応が規約上無いことから、ご意見伺いとするのが良いのではないかと意見が出された。松永委員長より、次回規格委に説明に当たり、本日寄せられたご意見を添えて規格委に説明する旨が回答され、併せてその他意見についてお次回規格委前に三役並びに事務局に連絡してほしい旨依頼された。

（2）AM技術規格検討タスクの活動状況料【109-6-5】

松永タスク主査より、資料 109-6-5 により、AM技術規格検討タスク第 6 回および第 7 回の活動状況について報告がなされた。

（3）ASME Code Week 概要報告【資料 109-6-6】

松永委員長より、資料 109-6-6-1～2 により ASME Code Week（2022 年 2 月）の概要、ASME-JSME joint TG において SDSC Roadmap 見直し版のレビュー依頼などについて報告がなされた。

（4）原子力関連学協会規格類協議会状況【資料 109-6-7】

松永委員長より、次回（3/14 予定）規格類協議会活動状況、について報告がなされた

（5）2022 年度学協会ピアレビュー対象規格・体制について【資料 109-6-8】

松永委員長より、2022 年レビューチーム（原子力学会）より維持規格が対象として選定される見通しであること、機械学会側ホストチーム体制編成状況について報告がなされた。

（6）原子力学会 春の大会 企画セッションについて【資料 109-6-9】

松永委員長より、原子力学会標準委員会による企画セッションについて報告がなされ

た。

(7) ASME PVP ミニ会議日本開催の紹介【資料 109-6-10】

北条委員より、ASME PVP Mini Conference in Japan (2022/5/13 東京国際フォーラム) について報告がなされた。

(8) 事務局業務の代行について【資料 109-6-11】

事務局より、事務局業務の一部について分科会にて対応をご依頼する件について、投票の登録並びに原専委員会議事録について分科会報告分について作成を分担お願いする件について報告された。なお、本会議前に書面投票システム操作のデモンストレーションを行い、本会議審議時点で書面投票・メール審議番号を都度お伝えする運用を開始した旨報告された。システム操作に必要となる代行 ID については 3/11 目途に発行すること、またデモンストレーション録画ビデオの共有について別途ご連絡する旨報告された。

(9) 2020 年版の発行状況【資料 109-6-12】

事務局より、設計・建設規格 2020 年版発刊のため ASME 転載許諾について、ASME からの許可書送付待ちであること、維持規格についても設計・建設規格の対応状況を受けて引き続き対応すること、溶接規格、材料規格 2020 年版は紙版発刊済みであり、引き続き電子配信を準備することが報告された。

朝田委員より、事例規格集の前文ページについては事務局で作成することについて確認され、公衆審査においては該当ページを対象外とすることについて規格委で確認したい旨の意見が出され、事務局並びに原専としてもその方針で問題ない事を確認した。

9. 次回予定

原専幹事会 : 2022年5月20日 13:30-17:00
原子力専門委員会: 2022年6月08日 10:00-17:00

以 上

第109回 発電用設備規格委員会 原子力専門委員会 配布資料一覧

【第109回 20220310】

109-0：第109回原専議事次第案 r1. pdf

【01-05；事務局】

109-1：第108回原子力専門委員会議事録案. pdf

109-2：投票結果. pdf

109-3-1：質問受付対応. pdf

109-3-2：公衆審査結果. pdf

109-5：原専分科会名簿(案). pdf

【06：原専委員会運営】

109-6-1-1_「推奨表記集」取扱要領改定提案_意見対応案. docx

109-6-1-2_ 原子力専門委員会共通課題検討会報告. pdf

109-6-2 原子力専門委員会 2022年度活動計画に対するご意見伺い意見対応案. pdf

109-6-3-1_目標信頼性検討タスク_活動報告（概要説明資料）. pdf

109-6-3-2_目標信頼性検討タスク活動報告書. pdf

109-6-4_リスク情報活用検討タスクの今後の進め方及びメンバー募集について. pdf

109-6-5_AM技術規格検討タスク活動状況_20220310. docx

109-6-6-1_ASME Code Week（2022年2月）概要報告_20220224. docx

109-6-6-2_SDSC Roadmap_Draft at Nov2021 meeting. pdf

109-6-7-1_学協会協議会等状況報告. docx

109-6-7-2_20221_66-1_ATENAにて作成されるレポート類について. pdf

109-6-7-3_20221_66-4_第7回 シンポジウム実施報告（案）_draft1. pdf

109-6-8_2022年度ヒ_アレヒ_ユー対象規格・体制について_Rd. docx

109-6-9-1_66-2_2022年春の年会標準委員会企画セッション提案書. pdf

109-6-9-2JSME リスク情報活用の取組み_R0. pptx

109-6-10 ASME PVP ミニ会議案内状. pdf

109-6-13-1_材料関連規格審議規約案について_2022. 2. 24. docx

109-6-13-2_添付__材料関連規格審議規約原案_2022. 2. 24 版. docx

109-6-13-3_添付__金属キャスクに伴う再発防止対策修正_2022. 2. 24 版. docx

109-6-13-4_参考資料_材料関連規格審議規約への意見対応 2022. 2. 24 版. docx

【07：設計・建設分科会】

109-07-0_#109 原専_設計・建設分科会 審議案件_R2 . docx

109-07-1-1-1_DC18-34_設計・建設規格第I編 適用年版管理用正誤表リストによる正誤表不具合訂正提案_規格委 LB543 結果報告. pdf

109-07-1-1-2_適用年版管理用正誤表リストによる正誤表修正提案_規格委 LB No543 対応. pdf

109-07-1-2_DC19-15 改定_合本_正誤表改定 NC-CC-002 改訂版 SCC 事例規格正誤表_R0. pdf

109-07-2_QNC2012-12_DC22-08_PPD-3430 管接続機械継手解釈_R0. pdf

109-07-3-1_2022 Ed（その2）改定提案_規委書面投票対応 R3_220310 原専. pdf

109-07-3-2-1_DC21-10_合本_R3_提案書_応力腐食割れ発生の抑制に対する考慮の改定案_20220307. pdf

109-07-3-2-2_DC18-35_準用規格年版&適用年版リスト_合本_220310 #109 原専. pdf
109-07-3-2-3_R3cu_案_設計・材料・溶接規格年版整合化要領内規案_220310 原専. pdf
109-07-4-1_2022 Ed (その3)改定提案_原専書面投票対応 R4_220310#109 原専. pdf
109-07-4-2-0_2022Ed_改定提案その3_一覧表_220310 原専. pdf
109-07-4-2-1_DC19-10_合本_条・項・号の見直し・正誤表含む_211209 #108 原専. pdf
109-07-4-2-1_DC19-10_条・項・号の見直し_添付1_原専 LB658 コメント反映箇所. pdf
109-07-4-2-2_DC16-28 解説図 GNR-1230-8 計装用ウェル_R1 . pdf
109-07-4-2-3_DC18-01_改定提案 JSIB8265 解説年版の変更 _220310 #109 原専. pdf
109-07-4-2-4_DC18-31_0_用語パッキンの適正化_211209 #108 原専 - コピー. pdf
109-07-4-2-5_DC21-21_供用状態 A 及び B での許容応力 曲げ応力断面係数の向き
_R2b. pdf
109-07-4-2-6_DC21-22_SSB 2020 年版未反映及び引用規格最新版反映_R2. pdf
109-07-4-2-7_DC21-26_2022Ed_事例規格集_R2. pdf
109-07-5_DC21-25_2020Ed 改定 1_事例規格集_R2_220310#109 原専. pdf
109-07-6-1_DC21-30_材料規格 2022(その2) 影響評価 R1. pdf
109-07-6-2_溶接規格 2022(その2) 影響評価 R1. pdf
109-07-6-3_溶接規格 2022(その2_W21-06) 影響評価 R1. pdf
109-07-6-4_DC21-29_溶接規格 2022(その3) 影響評価 R1. pdf

【08：材料分科会】

109-8-1(1) 質疑応答_QNJ2012-21(22NM-001). pdf
109-8-1(2) 質疑応答_QNJ2012-22(22NM-002). pdf
109-8-1(3) 質疑応答_QNJ2012-23(22NM-003). pdf
109-8-1(4) 質疑応答_QNJ2012-24(22NM-004). pdf
109-8-1(5) 質疑応答_QNC2005-165(22NM-005). pdf
109-8-1(6) 質疑応答_QNC2005-166(22NM-006). pdf
109-8-1(7) 質疑応答_QNC2005-167(22NM-007). pdf
109-8-1(8) 質疑応答_QFA200720(22NM-008). pdf
109-8-1(9) 質疑応答_QFA200721(22NM-009). pdf
109-8-2 規格委 LB No. 544 意見対応案（溶接管の溶接部に対する要求事項の見直し検討）. pdf
109-8-3(1) 材料規格 2020 年版に対する改定提案（その3）. pdf
109-8-3(2) 材料規格 2012 年版技術評価時の要件への対応. pdf
109-8-3(3) 推奨引張試験方法の新規材料採用ガイドラインへの取込み. pdf
109-8-3(4) 参考（規格委 LB No. 514 意見対応について）. pdf

【09：維持規格分科会】

109-9-0 資料リスト. pdf
109-9-1_FSI-21-03 他_A 総則_解説改定. pdf
109-9-2_FSR-19-04_推奨表記集の反映（補修章）. pdf
109-9-3 BrFB・炉心そう個別検査評価廃止提案. pdf
109-9-4_FSI-20-22_推奨表記反映_検査章. pdf
109-9-5 FSR-20-02 欠陥等の用語の見直し. pdf
109-9-6 FSR-20-04 溶接規格の引用及び溶接に関わる用語の適正化. pdf
109-9-7 維持規格 事例規格集(2022). pdf

109-9-8 管台丸み部 K 算出式. pdf
109-9-9 極限荷重法への FEA 取り込み. pdf

【10：溶接分科会】

資料 No. 109-10-0_溶接分科会_審議案件. pdf
資料 No. 109-10-1_溶接規格 2022 年案改定(案)(その 2)規格委員会書面投票結果. pdf
資料 No. 109-10-1-1_「W21-06 溶接姿勢の解説図」規格委員会書面投票回答(案). pdf
資料 No. 109-10-1-2_「W21-13 放射線透過試験の解説図」規格委員会書面投票回答(案). pdf
資料 No. 109-10-2_溶接規格 2022 年案改定(案)(その 2, 3)原子力専門委員会書面投票結果. pdf
資料 No. 109-10-2-1_「W21-11 余盛高さの規定の改定」原子力専門委員会書面投票意見回答(案). pdf
資料 No. 109-10-2-2a「W21-20-1」規格年版_第 1 部及び第 4 部第 1 章」原専委員会書面投票意見回答(案). pdf
資料 No. 109-10-2-2b「W21-20-2A」規格年版_第 2 部及び第 4 部第 2 章」原専委員会書面投票意見回答(案). pdf
資料 No. 109-10-2-2b「W21-20-2B」規格年版_第 2 部及び第 4 部第 2 章」原専委員会書面投票意見回答(案). pdf
資料 No. 109-10-2-2b「W21-20-2C」規格年版_第 2 部及び第 4 部第 2 章」原専委員会書面投票意見回答(案). pdf
資料 No. 109-10-2-2c「W21-20-3」規格年版_第 3 部及び第 4 部第 3 章」原専委員会書面投票意見回答(案). pdf
資料 No. 109-10-2-2d「W21-20-4」規格年版_第 4 部第 4 章」原専委員会書面投票意見回答(案). pdf
添付_W21-20-2A_誤記チェック結果_回答案. pdf
添付_W21-20-2C コメント記載への回答案. pdf
資料 No. 109-10-2-3「W21-21」第 4 部用語集の改定」原子力専門委員会書面投票意見回答案(案). pdf
資料 No. 109-10-3_溶接規格 2022 年案改定(案)(その 4)原子力専門委員会書面投票提案. pdf
資料 No. 109-10-4_デジタル RT 検討会設置報告. pdf

【11：使用済燃料貯蔵施設分科会】

109-11-1 「キャスク構造規格 2007 年版の質疑対応について」. pdf

【12：高温規格分科会】

109-12 _高温規格分科会審議案件リスト. pdf
109-12-01 (ETD18-007) 規格委員会書面投票 No. 537 意見回答案. pdf
109-12-02 (ETD21-006, ETD21-010) 原子力専門委員会書面投票 No. 660 意見回答. pdf
109-12-03 (ETD21-007) _等時応力ひずみ線図_原専コメント回答案. pdf
109-12-04 (ETD21-008) _緩和損傷チャート_原専コメント回答案. pdf
109-12-05 (ETD21-011) _正誤表_緩和損傷チャート解説_原専コメント回答案 R1. pdf
109-12-06 (ETD22-001) 「2019 年および 2020 年 JIS 改正対応」(材料規格改定) の高速炉規格への反映 (その 1) . pdf

109-12-06 (ETD22-001) 「2019 年および 2020 年 JIS 改正対応」(材料規格改定) の高速炉規格への反映 (その 2) . pdf
109-12-07 (ETD22-002) 「JIS 年版標記の見直し」(材料規格改定) の高速炉規格への反映. pdf
109-12-08 (ETD22-003) 「JIS H 3100 改正対応」(材料規格改定) の高速炉規格への反映. pdf
109-12-09 (ETD22-005) 「発電用原子力設備規格 材料規格 2020 年版改定提案 (その 3) 縦弾性係数の改定」(材料規格改定) の高速炉規格への反映. pdf
109-12-10 (ETD22-007) 設計・建設規格 第 II 編 2022 年版で準用する規格年版の更新. pdf
109-12-10 (ETD22-007) 設計・建設規格 第 II 編 2022 年版で準用する規格年版の更新_添付 材料 2020 根拠. pdf
109-12-10 (ETD22-007) 設計・建設規格 第 II 編 2022 年版で準用する規格年版の更新_添付 設計 2020 根拠その 1. pdf
109-12-10 (ETD22-007) 設計・建設規格 第 II 編 2022 年版で準用する規格年版の更新_添付 設計 2020 根拠その 2. pdf
109-12-10_第 109 回個別ダウンロードフォルダをご確認ください. docx
109-12-11 (ETD21-005) _応力強さのクリープ時間に係る適用範囲の明確化. pdf
109-12-12 (ETDS21-001) _316FR 鋼のクリープ特性式の改定対応. pdf
109-12-13 (ETDS22-001) _2022 年版の発刊に伴う解説の修正. pdf

【13：配管減肉分科会】

資料 109-13 規格委員会書面投票 No. 539 投票結果への対応について R4. pdf

【14：疲労評価分科会】

資料 109-14-0_#109 原専_疲労評価分科会 審議案件_R0 . docx
資料 109-14-1_環境疲労評価手法 (2022 年版改定案) 規格委員会書面投票 No. 538 意見対応について 0303. pdf
資料 109-14-2-1_環境疲労評価手法 2022Ed 改定その 3_原専書面投票対応 R2_220310 原専. pdf
資料 109-14-2-2_合本_環境疲労評価手法 2022Ed 改定その 3_原専書面投票意見対応 R1_220310 原専. pdf
資料 109-14-2-3_環境疲労評価手法_新設計疲労曲線追加改定_R7b_220310 原専. pdf

【15：コンクリート製格納容器規格分科会】

資料 109-15-1_第 109 回原専資料_CCV 規格_公衆審査結果. pdf

【16：金属キャスクアルミバスケット材料検討タスク】

109-16-1_アルミバスケット材事例規格規格委書面投票 No. 540 結果報告. pdf
109-16-2_規格委投票 No. 540 コメント回答案_20220310-2. pdf
109-16-3-1-1_事例規格 本文_見え消し版_規格委 LB540 コメント反映版. pdf
109-16-3-1-2_事例規格 添付-1_見え消し版_規格委 LB540 コメント反映版. pdf
109-16-3-1-3 事例規格 添付-1 (解説) 見え消し版_規格委 LB540 コメント反映版_4. pdf
109-16-3-1-4_事例規格 添付-2_見え消し版_規格委 LB540 版から修正なし. pdf
109-16-3-1-5_事例規格 添付-2 (解説) 見え消し版_規格委 LB540 版からき裂修正. pdf

109-16-3-2-1_事例規格 本文_クリーンアップ版_規格委 LB540 コメント反映版. pdf
109-16-3-2-2_事例規格 添付-1_クリーンアップ版_規格委 LB540 コメント反映版. pdf
109-16-3-2-3_事例規格 添付-1 (解説) _クリーンアップ版_規格委 LB540 コメント反映版_3. pdf
109-16-3-2-4_事例規格 添付-2_クリーンアップ版_規格委 LB540 版から修正なし. pdf
109-16-3-2-5_事例規格 添付-2 (解説) クリーンアップ版_規格委 LB540 版からき裂修正. pdf

【17：配管耐震タスク】

原専資料 19-17 規格 LB#528. pdf

【19：過酷事故対応分科会】

109-19-00_原専 LB665 結果報告. pdf
109-19-01_原専 LB665 意見対応リスト_web 掲載版_R2. pdf
109-19-02-1_規定比較_R2_原専 LB665 コメント反映版. pdf
109-19-02-2_用語比較_R4_原専 LB665 コメント反映版. pdf
109-19-03-1_正誤表案_RCCV SA ガイドライン_R3_原専 LB665 コメント対応反映版. pdf
109-19-04-1_BWR SCV 健全性評価ガイドライン改定案見え消し版_R4_原専 LB665 コメント反映版. pdf
109-19-04-2_PWR SCV 健全性評価ガイドライン改定案見え消し版_R3_原専 LB665 コメント反映版. pdf
109-19-04-3-1_PWR PCCV 健全性評価ガイドライン改定案見え消し版(PCCV-3100 以外)_R3_原専 LB665 コメント反映版. pdf
109-19-04-3-2_PWR PCCV 健全性評価ガイドライン改定案見え消し版(PCCV-3100)_R2_原専 LB665 コメント反映版. pdf
109-19-04-4-0_BWR RCCV 健全性評価ガイドライン本文改定案反映見え消し版_R2_原専 LB665 コメント反映版. pdf
109-19-04-4-1_BWR-RCCV ガイドライン Appendix-3_改定案反映見え消し版_20220228_R2 原専 LB665 コメント反映版. pdf
109-19-04-4-2_BWR-RCCV ガイドライン Appendix-4_改定案反映見え消し版_20220228_R2_原専 LB665 コメント反映版. pdf
109-19-04-4-3_BWR-RCCV ガイドライン Appendix-5_改定案反映見え消し版_20220228_R2_原専 LB665 コメント反映版. pdf
109-19-05-1_BWR SCV 健全性評価ガイドライン改定案クリーンアップ版_R4_原専 LB665 コメント反映版. pdf
109-19-05-2_PWR SCV 健全性評価ガイドライン改定案クリーンアップ版_R3_原専 LB665 コメント反映版. pdf
109-19-05-3_PWR PCCV 健全性評価ガイドライン改定案クリア版_R3_原専 LB665 コメント反映版. pdf
109-19-05-4-0_BWR RCCV 健全性評価ガイドライン本文改定案クリーン版_R2_原専 LB665 コメント反映版. pdf
109-19-05-4-1_BWR-RCCV ガイドライン Appendix-3_改定案反映クリーン版_R2_原専 LB665 コメント反映版. pdf
109-19-05-4-2_BWR-RCCV ガイドライン Appendix-4_改定案反映クリーン版_R2_原専 LB665 コメント反映版. pdf

109-19-05-4-3_BWR-RCCV ガイドライン Appendix-5_改定案反映クリーン版_R2_原専 LB665
コメント反映版.pdf